

資料 2

データで見る天王寺区

() 内の◎番目は 24 区中での順位を表します

●人口増加率 (H22 国勢調査)

市全体 (H17) 2,628,811 名⇒(H22) 2,665,314 名 +1.4%
天王寺区 (H17) 64,137 名⇒(H22) 69,775 名 +8.8% (6 番目に多い)
(参考)

1 番目に多い 中央区 (+17.8%)	1 番目に少ない 西成区 (▲8.1%)
2 番目に多い 西区 (+14.4%)	2 番目に少ない 大正区 (▲5.1%)
3 番目に多い 浪速区 (+14.0%)	3 番目に少ない 生野区 (▲3.3%)

●人口構造 (H22 国勢調査 年齢不詳除く)

15 歳未満人口割合 市全体 (H22) 308,093 名 人口に占める割合 11.7%
天王寺区 (H22) 8,588 名 人口に占める割合 12.6% (5 番目に多い)
(参考) H17 国勢調査 8,140 名 H17→H22 への増加 448 名

1 番目に多い 鶴見区 (16.6%)	1 番目に少ない 浪速区 (6.1%)
2 番目に多い 平野区 (14.3%)	2 番目に少ない 西成区 (7.6%)
3 番目に多い 西淀川区 (13.9%)	3 番目に少ない 中央区 (7.8%)

15～64 歳人口割合 市全体 (H22) 1,734,432 名 人口に占める割合 65.7%
天王寺区 (H22) 46,849 名 人口に占める割合 68.8% (7 番目に多い)
(参考) H17 国勢調査 44,419 名 H17→H22 への増加 2,430 名

1 番目に多い 中央区 (75.4%)	1 番目に少ない 西成区 (58.0%)
2 番目に多い 西区 (74.5%)	2 番目に少ない 平野区 (61.5%)
3 番目に多い 浪速区 (74.4%)	3 番目に少ない 東住吉区 (62.0%)

65 歳以上人口割合 市全体 (H22) 598,835 名 人口に占める割合 22.6%
天王寺区 (H22) 12,680 名 人口に占める割合 18.6% (4 番目に少ない)
(参考) H17 国勢調査 11,387 名 H17→H22 への増加 1,293 名

1 番目に多い 西成区 (34.5%)	1 番目に少ない 西区 (15.2%)
2 番目に多い 生野区 (27.1%)	2 番目に少ない 中央区 (16.8%)
3 番目に多い 旭区 (26.3%)	3 番目に少ない 北区 (18.6%)

- 高齡単身世帯数・率（H22 国勢調査）市全体 176,922 世帯 一般世帯に占める割合 13.5%
天王寺区 3,572 世帯（2 番目に少ない） 一般世帯に占める割合 10.3%（5 番目に少ない）

（参考）

1 番目に多い 西成区 （21,103 世帯）	1 番目に多い 西成区 （30.6%）
2 番目に多い 平野区 （12,404 世帯）	2 番目に多い 生野区 （16.2%）
3 番目に多い 住吉区 （10,864 世帯）	3 番目に多い 東住吉区 （15.6%）

1 番目に少ない 福島区 （3,434 世帯）	1 番目に少ない 西区 （7.6%）
2 番目に少ない 天王寺区 （3,572 世帯）	2 番目に少ない 中央区 （9.1%）
3 番目に少ない 西区 （3,597 世帯）	3 番目に少ない 北区 （9.9%）

- 高齡世帯数・率（H22 国勢調査）市全体 279,853 世帯 一般世帯に占める割合 21.3%
天王寺区 5,714 世帯（3 番目に少ない） 一般世帯に占める割合 16.5%（6 番目に少ない）

（参考）

1 番目に多い 西成区 （25,180 世帯）	1 番目に多い 西成区 （36.5%）
2 番目に多い 平野区 （21,877 世帯）	2 番目に多い 東住吉区 （25.6%）
3 番目に多い 住吉区 （17,437 世帯）	3 番目に多い 生野区 （25.4%）

1 番目に少ない 西区 （5,639 世帯）	1 番目に少ない 西区 （12.0%）
2 番目に少ない 福島区 （5,667 世帯）	2 番目に少ない 中央区 （13.5%）
3 番目に少ない 天王寺区 （5,714 世帯）	3 番目に少ない 北区 （14.8%）

- 災害発生時想定被害（危機管理室 資料）

・上町断層帯地震 人的被害 市全体 8,463 名 天王寺区 573 名（3 番目に多い）

（参考）

1 番目に多い 中央区 （2,252 名）	1 番目に少ない 西淀川区 （47 名）
2 番目に多い 北区 （754 名）	2 番目に少ない 福島区 （49 名）
3 番目に多い 天王寺区 （573 名）	3 番目に少ない 鶴見区 （69 名）

・ 東南海・南海地震 人的被害 市全体 57 名 天王寺区 0 名

(参考)

1 番目に多い	淀川区 (13 名)
2 番目に多い	西淀川区 (7 名)
3 番目に多い	福島区 (6 名)

●街頭犯罪（8 手口）発生件数（市民局 資料）

※8 手口…ひったくり、オートバイ盗、部品ねらい、自転車盗、車上ねらい、路上強盗、自動車盗、自動販売機ねらい

市全体（H22 年中）28,877 件⇒（H23 年中）25,132 件 ▲3,745 件

天王寺区（H22 年中）1,101 件（11 番目に少ない）⇒（H23 年中）801 件（9 番目に少ない）

(参考) H23 年中 発生件数

1 番目に多い 中央区 (2,110 件)	1 番目に少ない 此花区 (351 件)
2 番目に多い 平野区 (1,975 件)	2 番目に少ない 大正区 (444 件)
3 番目に多い 住吉区 (1,577 件)	3 番目に少ない 福島区 (464 件)

●街頭犯罪発生件数（1,000 人あたり）（市民局 資料）

市全体（H22 年中）10.84 件⇒（H23 年中）9.4 件

天王寺区（H22 年中）15.7 件（4 番目に多い）⇒（H23 年中）11.2 件（5 番目に多い）

(参考) H23 年中 発生件数（1,000 人あたり）

1 番目に多い 中央区 (25.9 件)	1 番目に少ない 此花区 (5.3 件)
2 番目に多い 浪速区 (21.2 件)	2 番目に少ない 西淀川区 (6.1 件)
3 番目に多い 北区 (13.2 件)	3 番目に少ない 大正区 (6.5 件)

●待機児童数（こども青少年局 資料）

市全体（H23.4.1）396 名⇒（H24.4.1）664 名 +268 名

天王寺区（H23.4.1）17 名（7 番目に多い）⇒（H24.4.1）35 名（8 番目に多い）

(参考) H24.4.1 時点 待機児童数

1 番目に多い 福島区 (80 名)	0 人 生野区
2 番目に多い 中央区 (71 名)	0 人 東住吉区
3 番目に多い 西区 (70 名)	0 人 平野区

●学校・園数（H22 学校基本調査）

市全体 幼稚園数 204 園 小学校 306 校 中学校 154 校 高校 86 校 大学・短大 20 校
 天王寺区 10 園 8 校 9 校 12 校 2 校
 なかでも、私立中学校は市全体の約 1/5 が（24 校中 5 校）、私立高校も市全体の約 1/5（37 校中 7 校）が集まっています。

（参考）

		校 園 等 数				
		私立	府立	市立	国立	計
幼稚園	天王寺区	5(1)		5		10(1)
	大阪市	143(5)		60(1)	1	204(6)
小学校	天王寺区			8		8
	大阪市	7		297	2	306
中学校	天王寺区	5		3	1	9
	大阪市	24(1)		128	2	154(1)
高校	天王寺区	7	3	1	1	12
	大阪市	37	30	18	1	86
大学 短大	天王寺区	1			(夜)1	2
	大阪市	18		1	(夜)1	20
合計	天王寺区	18(1)	3	17	3	41 (夜)1
	大阪市	229(6)	30	504(1)	7	770(7)

()は、休園等で内数である。(天王寺区の夕陽丘幼稚園は昭和 45 年から休園である)

●事業所数・従業員数について（H18 事業所・企業統計調査）

市全体（H13）232,803 事業所 2,427,043 名⇒（H18）201,462 事業所 2,216,895 名
 事業所▲13.5% 従業員数▲8.6%
 天王寺区（H13）7,837 事業所 73,118 名⇒（H18）6,796 事業所 66,861 名
 事業所▲13.3% 従業員数▲8.6%

●住宅について（住宅の種類）（H17 国勢調査）

市全体 持ち家 41.2% 公営の借家 12.5% 民間の借家 42.2% その他 4.0%
 天王寺区 43.9% 4.0% 46.5% 5.6%

●住宅について（住宅の建て方別割合）（H17 国勢調査）

市全体 1 戸建 23.6% 長屋建 8.8% 共同住宅 67.3% その他 4.0%
 天王寺区 19.5% 3.1% 76.9% 0.5%